((4))		

(TG-285, 286, 287 専用器具・ダクトタイプ□

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。 この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

: この器具の取り付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。

一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ: 工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

桪 ■什

yamada

羕	0 0			
		Q.4 J R12V35W/K3 (

この取扱説明書のマークについて

▲警告 ⚠ 注意

0

説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。

説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。 このマークのついている説明文は、必ず守ってください。

0 このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い

- 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
- 器具の開口面と照射する物(被照射面)との距離は指定の距離以上離して設置してください。
- 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
- この器具はTG-285,286,287専用です。
- - *0000000000000
- 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
 - *000000000000000000
- 000000000000000000





必ず指定されたランプを使用してください。

- ★不適合なランプを使用すると異常過熱によって焼損事故の原因となります。
- AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
- 温度の高くなるもの(ガスレンジやエアコンの吹き出し口など)の近くに設置しないでください
- 調光器(ライトコントロール)との併用はできません。
- - *00000000000
- カバー・フードのある器具でヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
 - *00-000000000000000
- 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。











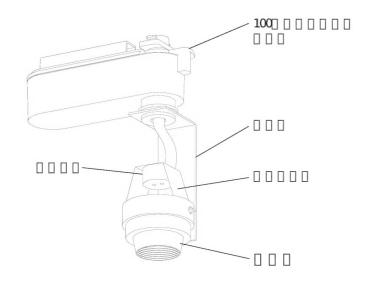




各部の名称 (説明図は、一部を省略抽象化した図です。) (不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

□ 器具構成図□

□付属品□



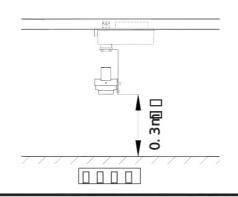
・・・1枚 取扱説明書 (本書)

保証とアフターサービス について (別紙)・・・・・1枚

取り付け場所の確認

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。

 - この器具は TG-285, 286, 287 専用です。
 - 器具が高温になります。使用台数の制限を守ってください。 TG285,286,287 <u>5台まで</u>
 - *00000000000000000
 - この器具は被照射面までの距離が決まっています。 被照射面までの距離を0.3m以上離して設置してください。



取り付け方

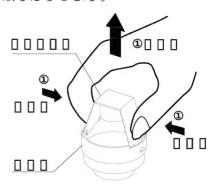
⚠ 注 意

● 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

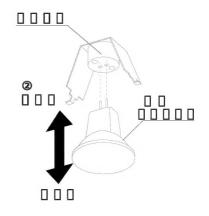
器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。

- 1. 電球(別売品)をセットします。

①ソケット台を図のようにつまんで 取りはずします。



②電球をソケットに 差し込みます。

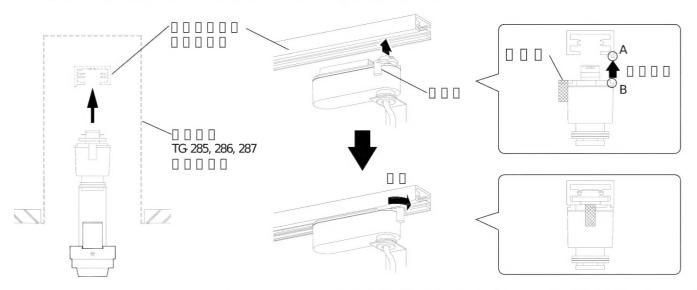


③ソケット台をフードに セットします。

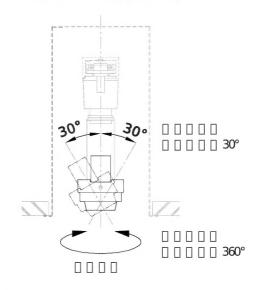


2. 器具を取り付けます。

A・Bの凹凸に合わせて、配線ダクト用プラグを 専用本体内蔵配線ダクトへ差し込み、レバーを回して固定します。



3. 照射方向を調整します。



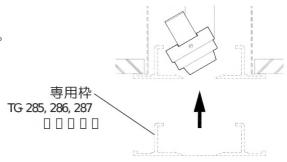
照射角度(水平方向)を回転させる場合、 アーム部を持ちながら灯体を回転させます。

> ―――照射角度(垂直方向)を回転させる場合、 フードを持ちながら灯体を回転させます。

- - - ●点灯中は高温となります。照射方向調整の際は 手袋(布製)等をご使用ください。
 - *00000000000

4. 枠をセットします。

詳しくはTG 285, 286, 287の 取扱い説明書を参照してください。

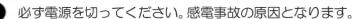


スイッチ操作

スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

お手入れについて

注意



● こまめに清掃を

:照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。 定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

△ 注意

●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。 *0000000000000

■スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、 またはハンカチやタオル等を使って交換してください。

- *00000000000
- 濡れた手で触らないでください。
- *0000000000000





●ランプは乱暴に扱わないでください。

- ●適合ランプ以外の電球は使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。

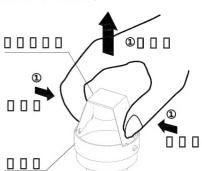
◆電球の交換

スイッチを切ります。

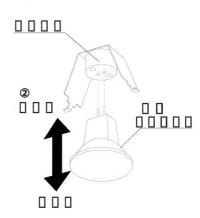


電球を交換します。

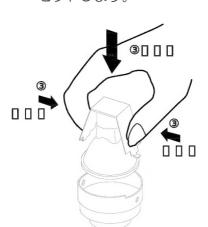
①ソケット台を図のようにつまんで 取りはずします。



②電球をソケットに 差し込みます。



③ソケット台をフードに セットします。



- ullet
- *00000000000

- ullet

◆ お手入れのしかた-

- 1. スイッチを切ります。
- 2. 柔らかい布に石けん水を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
- 3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
- 4. 最後に乾いた柔らかい布で、水分を完全に拭き取ります。

ガキ

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の品名(器具本体のラベルでご確認ください)、 故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口に ご相談ください。